

昭和30年代に、大学によって本格的な発掘調査がおこなわれましたが、その後発掘調査されず、昭和50年代後半になり小規模ですが町教育委員会、大学、研究者などによる学術発掘が行われました。そして、今回の国道改良工事に伴う大規模な発掘調査により遺跡の全貌が明らかになることが期待されています。

ウトロ遺跡の調査は、平成16年は9月と10月の2ヶ月間行われ、予想を大幅に上回る量の遺物の出土と遺構の検出により、今年度予定されていた調査区域を終わらせることができませんでした。残った部分は平成17年度の調査区域に加えて発掘する予定です。

今年度の調査では、続縄文文化期の竪穴住居跡が3軒、

墓3基、焼土遺構や土坑8基が検出されたほか、約18,000もの箇所から土器や石器などの遺物が見つかりました。現在、遺物の整理中ですが、1箇所からは数点の遺物が出土しており、総出土点数は70,000点を超えそうです。遺跡の調査面積は約300平方メートル、包含層の厚さは約60センチメートルでしたので、1立方メートルあたりの出土遺物は約400点でした。この出土密度は、来運1遺跡のおおよそ50倍にあたります。来運1遺跡における出土密度は普通よりやや少なめですが、それを考慮に入れてもウトロ遺跡は遺物の出土密度が非常に高い遺跡と言えます。（松田功）

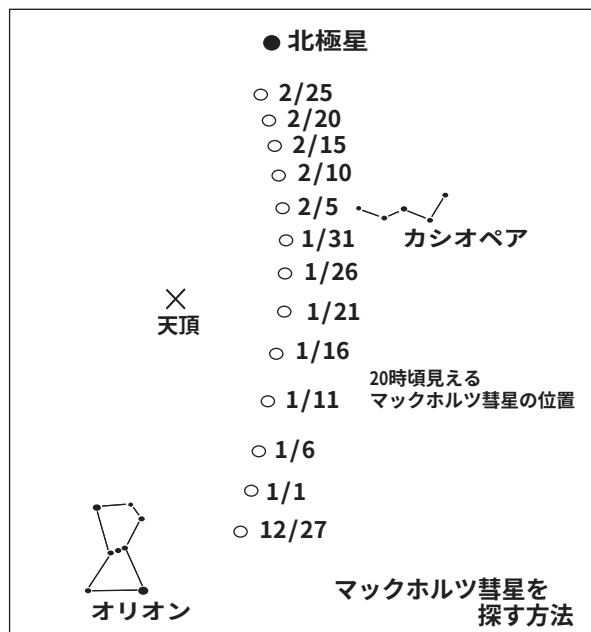
今年の星空は見逃せない ☆

天体ショーがいっぱいだよ！！ ☆

☆2005年1月「マックホルツ彗星」

昨年暮れから今年にかけてテレビでも時々話題になっていますがご存知ですか。肉眼で見えそうだという彗星、昨年のニート彗星やリニア彗星のようになかなか見えないとのこと。最も観察に良い日は年明けの下旬頃だったのですが、これ以降でもOK！！ただし、天候の悪い日や月が出ているときは良く見えないので注意。2月に博物館では天体の講座（惑星）を開催する予定ですが、そのときにあわせて観察を計画しています。

彗星のおおよその位置は1月中旬ごろでペルセウス座のアルゴル付近を通過し、1月下旬ごろペルセウス座の二重星団の下を通過、3月上旬には北極星に最も近づきます。がんばって探してみましょう。



☆2005年4月「リニア彗星」と「日本では見られない金環皆既日食」

まずはリニア彗星ですが、去年は良く見えなかったというのがほとんどのところ。ニート彗星は良く見ることができたのですが、リニア彗星は高度も低くて斜里での観測条件は良くありませんでした。そのリニア彗星が何と4月3日に近日点をむかえるのですが、その前の3月中旬から下旬が観察するのに最も良いとのこと。東の空を見ながら朝寒い中見ることができる人はチャレンジしてみてください。

それから、個人的ですが一生のうち一度は見てみたいと思っている金環皆既日食が4月8日に南太平洋上で見られます。金環日食とはいわゆるゴールドリングといわれるリング状の細い光の輪が見られるタイプの日食で、一方、皆既日食とはダイヤモンドリングといわれる太陽が月に隠れる直前や直後に宝石のように光り輝く部分が見られる日食と考えていただければよろしいかと思います。しかし、日本はもちろん地球上の陸上でこの2つのイベントとも見られるところはなく、見られるのは南太平洋上だけだそうです。陸上で金環日食が見られるのはコスタリカとパナマ、コロンビア、ベネズエラ周辺だけです。お金と暇があれば・・・と誰もが考えることは同じです。貧乏暇なしです。ちなみに10月にも金環日食がありますが、これも日本では見ることはできません。観察可能なのはスペインからアフリカ諸国です。

☆2005年10月「部分月食」と「火星準大接近」

10月17日夜の8時過ぎから9時30分過ぎまで月が欠ける部分月食が起こります。欠けるのは僅か7パーセントで迫力に欠けませんが、一年後の2006年9月まで月食は無いので観察しましょう。

それから、2003年に誰もが一度は見た火星「超」大接近（前回見ることができたのは6万年前ということで評判でした）ですが、そこまですごくは無いので「準」接近と星の本では書いてありましたが、かなりの大きさと火星が見られるとのこと。あの2003年に見ていなかった人たちには朗報です。最も明るくなると木星と変わらないくらいの明るさになるとのことです。あの赤い星が一段と赤く輝く10月30日、望遠鏡をのぞいて見ましょう。（松田功）

新しい年になりました。寒さも厳しくなり、流氷の便りもそろそろ聞こえてきそうな気配ですね。特別展の開催も残り一ヶ月半となりました。まだご覧になってない方、ご来館ください。

発行 斜里町立知床博物館協力会 2005.1.20
099-4113
北海道斜里郡斜里町本町49 斜里町立知床博物館内
TEL:01522-3-1256/FAX: 3-1257
<http://www5.ocn.ne.jp/~museumsp/>